



ポプラ並木

令和2年8月号

1学期の通知票はありません・・・

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策に係わる授業時数の確保のため例年よりも短い夏休み(8/8(土)～8/23(日))となりました。

学校再開時に出された6月の文書でもお知らせしたとおり、成績表(通知票)につきましては、今年度は授業の遅れを取り戻すことを最優先として、2学期末(12月)と年度末(3月)の2回とし、1学期の通知票の手渡しはありませんのでご理解ください。

藤井棋聖は「闘争心の塊」

吾田中学校でも、たまに昼休みになると生徒たちが将棋盤をはさんで必死に将棋を指す姿を見かけることがあります。

先日、藤井聡太七段は将棋の八大タイトルの1つである棋聖戦で勝利しました。17歳11カ月でのタイトル獲得により、従来の史上最年少記録が30年ぶりに更新されました。現在は王位戦において3連勝中で、あと1勝すれば最年少2冠を獲得することになります。これまでもプロ棋士としてデビューして29連勝を飾るなど、数々の記録を樹立してきました。師匠の杉本八段は、弟子の藤井棋聖について「**負けた悔しさを次の対局にぶつけて成長した**」と述べ、まさしく「**闘争心の塊**」と言っています。また棋士の羽生九段は、将棋の勝負を決するのは「**負けたくない**」と**思う気合い**」「**努力しても勝ちに恵まれないときにも持ちこたえる力**」が大きい、と指摘しています。



(『羽生善治 闘う頭脳』文春文庫)

「**負けたくない**」という心の強さは、将棋盤の上だけではなくではありません。どんな試練にあっても、そこから立ち上がろうとする気持ちが大切です。将棋の駒の「**歩**」は1マスずつ前に進み、敵陣に入ると「**金**」と同じ働きをします。日々の生活においても、1歩また1歩と、自分で決めた目標へ向かって、挑戦を重ねていきたいものです。その1日1日を「**あきらめずに**」「**負けないう心で**」努力していくところに、大きな目標達成という「**金**」の生き方に変わっていくのだと思います。

県中学校特別スポーツ大会 2020 等結果

県中学校総体に代わる県中学校特別スポーツ大会 2020 が7/19(日)～8/2(日)に、また県吹奏楽コンクールに代わる吹奏楽サマーコンサートが7/25(土)に開催されました。水泳競技のように天候不良のため途中日程が中止になり、悔しい思いをした競技もありました。しかし保護者の方々をはじめ、大会を運営して下さった関係の方々の応援や支えにより、大会を終了することができました。

どの部活動も精一杯のプレーをしました。その中でも団体戦ではサッカー、男子テニス、男子バスケットが優勝することが出来ました。

結果は次の通りです。入賞のみ報告します。

- サッカー 優勝**
- 男子ソフトテニス 団体戦優勝**
個人戦
1位(戸田拓斗・山口準斗)
2位(井戸川惺・富山陽太)
3位(谷部佑多・成田伊吹)
3位(森山碧空・徳永一斗)
- 男子バスケット 優勝**
- 陸上 低学年女子400mリレー 3位**
(山村玲未・神保美有・坂元 凜・渡辺絢也)
低学年女子80mハードル 1位 (神保美有)
- 野球 準優勝**
- 男子卓球 団体戦準優勝**
個人戦3位(甲斐拓士)
- 女子卓球 団体戦準優勝**
- 女子ソフトテニス 団体戦準優勝**
個人戦
1位(倉田真織・鈴木心暖)
2位(猪崎心結・伊藤梨々香)
3位(濱田百華・工藤寿莉)
- 女子バレー 第3位**
- 女子バスケット 第3位**
- 柔道 女子個人戦2位(坂本依織)**
- 剣道 男子団体戦第3位**
- 吹奏楽吹奏楽サマーコンサート銀賞**



生徒1人1人の頑張りに拍手!!!

3年生 福祉体験 7/17(金)

総合的な学習の「絆」で3年生が福祉体験学習を行いました。アイマスク体験では目が見えない人が歩いたり階段の上り下りをしたりすることの大変さについて、身をもって体験しました。また、介護者の体験も行い、共生するためには、障がい者の方の側になって



介助しなければならないことを知ることができました。他に車イス体験もすることができました。

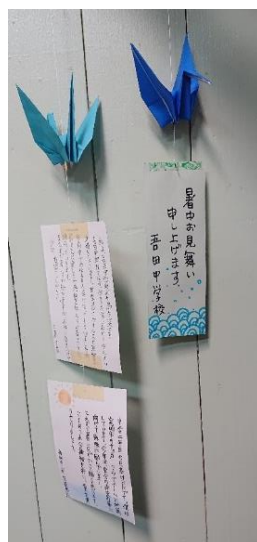
今回の体験を通して私たちの周りの色々な人たちと共生していかなければならないこと、また多くの人たち

と支えたり、支えられたりして生きていることを学びました。

文化委員会 暑中見舞いの作成

毎年、生徒会(文化委員会)の活動として、地域の方々へ暑中見舞いのカードを書いています。日々の学校生活で勉強や部活動を頑張っている様子などを添えて、生徒一人ひとりが心を込めて書きました。

書き上げたカードは、皆さんに喜んでもらおうと折り鶴と一緒に結んで、各地区の公民館に飾っていただく予定です。



2年生 あいさつ運動

8/3(月)～7(金)に2年生の学年委員会の活動として挨拶運動を行いました。

朝の登校時間に2年の各クラスの委員長と副委員長の皆さんによる元気で大きな挨拶が校内に響き、気持ち良く1日のスタートを切ることが出来ました。



結団式 8/5(水)

8/5(水)の1校時に結団式が行われました。スローガン発表に続いて、実行委員会の紹介・抱負と団の色の決定をした後



に、団長・副団長・リーダーの紹介がありました。本年度の体育大会のスローガンは次の通りです。

Over the top ^{ぎんりんやくどう}銀鱗躍動

～心に焼き付けろ!感動の瞬間を!～

「銀鱗躍動」とは勢いよく活動するたとえです。このスローガンには、前向きに全力で体育大会に臨み、生徒全員が限界を超えるまで競技や演技に挑戦するという思いが込められています。全力で臨むからこそ生まれる感動をみんなに届けたいと考えています。

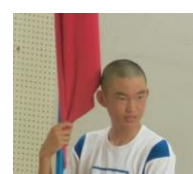
今年度はコロナウイルス感染症の影響で色々な学校行事が削減、縮小されています。体育大会も縮小による午前中開催となります。



縮小ムードが流れる中ではあるけれども、みんなで協力して、最高の体育大会を作り上げ、吾田中学校にとって、「歴代No.1の体育大会」にすることをみんなで決意して、結団式を終えました。

各団の紹介の中では、体育大会ができることに感謝しながら、全団員が、団長を中心に気持ちを1つに、大会を盛り上げ、感動の大会にしていきたいと熱い思いを述べました。実行委員長と各団の団長・副団長は次の通りです。

- ・実行委員長：蛸原 央雲
- ・黄団 団長：井戸川 惺 副団長：黒木 理子
- ・青団 団長：上村 陸太 副団長：渡辺 紗也
- ・赤団 団長：荒木 陽人 副団長：谷口 亜弥



第74回体育大会は、10/4(日)に実施する予定です。